

## 議案第 5 号

職員の分限についての手続及び効果に関する規則の一部改正について

令和 5 年 2 月 22 日 提出 岩手県人事委員会 委員長 渡辺 正和

---

### 第 1 趣旨

職員の分限についての手続及び効果に関する条例（昭和26年岩手県条例第52号。以下「条例」という。）の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものである。

### 第 2 規則案の内容

- （1） 条例附則第 2 項の規定による給料月額が異動することとなった旨の通知は、書面又は電磁的方法により行うものとする。（附則第 2 項関係）
- （2） 条例の一部改正に伴い、所要の整備をすること。（第 4 条関係）

### 第 3 施行期日（附則関係）

令和 5 年 4 月 1 日から施行すること。

職員の分限についての手続及び効果に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和5年 月 日

岩手県人事委員会  
委員長 渡 辺 正 和

岩手県人事委員会規則第 号

職員の分限についての手続及び効果に関する規則の一部を改正する規則

職員の分限についての手続及び効果に関する規則（昭和37年岩手県人事委員会規則第9号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p>（処分説明書の<u>写</u>の送付）</p> <p>第4条 任命権者は、職員の意に反する降任、免職又は休職の処分を行ったときは、<u>地方公務員法（昭和25年法律第261号）</u>第49条に規定する説明書の<u>写</u>1通を、人事委員会に提出しなければならない。</p> <p>附 則</p> <p>[略]</p>	<p>（処分説明書の<u>写し</u>の送付）</p> <p>第4条 任命権者は、職員の意に反する降任（<u>地方公務員法（昭和25年法律第261号）第28条の2第4項に規定する他の職への降任等に該当する降任を除く。</u>）、免職又は休職の処分を行ったときは、<u>同法</u>第49条に規定する説明書の<u>写し</u>1通を、人事委員会に提出しなければならない。</p> <p>附 則</p> <p><u>1</u> [略]</p> <p><u>2</u> 条例附則第2項の規定による通知は、書面又は電磁的方法（<u>電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法であつて人事委員会が定めるものをいう。</u>）により行うものとする。</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	

附 則

この規則は、令和5年4月1日から施行する。